

看護の日公開講座&キャンパスツアー

近代看護の基礎を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日 5 月 12 日は「看護の日」です。毎年 5 月 12 日を含む日曜日から土曜日までの一週間は「看護週間」として、各地でさまざまな啓発事業が行われています。

今年度、本校では 5 月 13 日（土曜日）に看護に興味がある高校生とその保護者、本学を受験希望の方、一般の方に向けて看護の日公開講座とキャンパスツアーを開催しました。当日はあいにくの雨にもかかわらず、看護の日公開講座 110 名、キャンパスツアー 162 名と多くの方にご参加をいただきました。

看護の日公開講座

講演テーマ 「臓器移植について」

峯村 芳樹 保健行政学 教授



受付



公開講座参加者のご感想

- ◇ 非常にわかりやすかったので、臓器移植について理解することができた。
- ◇ 臓器移植について考える良い機会になった。
- ◇ 臓器移植について、家族とも積極的に話していきたいと思った。
- ◇ 臓器移植を提供する側も受ける側も心のケアが必要だと思った。
- ◇ 医療技術だけでなく、法整備、判断技術の哲学的・宗教的な視点も求められていることがわかった。
- ◇ 将来看護師を目指す者にとって、貴重な内容だった。

キャンパスツアー

看護の日公開講座終了後、本学の概要説明とキャンパスツアーを行いました。参加者は教職員の案内で図書館、教室、実習室、情報処理室を見学しました。



65,000 冊以上の蔵書を誇る図書館



自宅での生活環境を再現した在宅看護実習室



集中治療室(ICU)モデルがある成人看護実習室



基本的な看護技術を学ぶ基礎看護実習室



小児、新生児、未熟児、分娩に対応した
母性・小児看護、助産実習室

キャンパスツアー参加者のご感想

- ◇ 設備の充実や広さにとても驚いた。
- ◇ 教員の説明が丁寧だった。また質問にも丁寧に対応してくれた。
- ◇ 他大学と比較して設備が整っていると思った。
- ◇ 実習室がとても綺麗だった。
- ◇ 図書館の本の多さに驚いた。
- ◇ 機会があれば再度キャンパスツアーに参加し、さらに国立看護大学校について理解を深めたいと思った。